

沿革・歴史

2002年11月第1回世話会

03年1月設立総会・保原中央公民館・大根田会長就任・5月きびたき創刊号発行

04年4月平成16年度総会・懇親会・保原中央公民館等

05年9月タイムカプセル発掘・開封

07年5月平成19年度総会・懇親会(5周年)

08年10月工場見学・東京電力福島第一原子力発電所等

10年4月東朋会加入・5月平成22年度総会・時政新会長就任、懇親会・10月第1回「集いの会」開催

11月東朋会総会出席

11月小高区エプソントヨコム見学

11年3月東日本大震災・4月集いの会・臨時幹事会開催【被災状況と情報交換】

・6月義援金贈呈・南相馬市長宛

12年8月第1回浜通り集いの会・10月秋の

行事・慧日寺・地熱発電所・12月東北芳金へ団体加盟

13年1月福東OB会事務所開設・保原町千刈・旗野書記就任

2月東北芳金へ出資

・5月平成25年度総会及び創立10周年記念懇親会・6月第1回1泊集いの会・松川浦・7月全労済へ

団体加盟・10月秋の1泊旅行・会津

14年5月福東OB会ホームページ開設・10月第1回女子会・福島市・12月忘年会(1泊)相馬市松川浦

15年1月第1回新年会・2月名称を「一般財団法人東朋会福東OB会」に変更・5月全労済事務処理業務スタート・12月第1回パークゴルフ

16年6月春の日帰り旅行・つきだて花工房・12月忘年会(1泊)小高駅前旅館(小高地区宿泊規制解除)

18年9月第15回総会、15周年記念式典・福島市・10月秋の日帰り旅行・裏磐梯

19年5月春の日帰り旅行・10月秋の1泊旅行・12月忘年会(1泊・松川浦)

20年1月各地区で新年会実施 *5月以降コロナ禍で春・秋の旅行・忘年会中止

21年*新年会、春・秋の旅行、定時総会、忘年会中止。11月パークゴルフ実施

22年*新年会・春の旅行・忘年会中止。

*9月定時総会・11月秋の日帰り旅行・天栄村

23年・5月春の日帰り旅行・金華山

*10月定時総会、20周年記念式典予定。

役員名簿

設立時(2003年)

会長 故大根田庸

副会長 権藤齊嗣

副会長 故佐藤直

幹事 故時政大典

故照井邦彦・故高橋良夫・山本繁・樋口文雄・宍戸公義・藤田永子・松野邦子

監査 故今村誠輔
顧問 原幹夫
顧問 矢崎英毅

現在(2023年)

会長 斎藤勝則

副会長 関谷昌樹

副会長 丸山群次

幹事 渡辺次夫

樋口文雄・菅野正治・安達泰男・丸岩眞・菅野一吉・高橋勝司・水上薫・遠藤洋

藤田永子・阿部かおり

監査 中村行雄

顧問 矢崎英毅

顧問 権藤齊嗣

事務局 旗野裕子

会員便り

東洋通信機での履歴

矢崎英毅

私は、普通の人より年食ってから新入社員として1969年4月東洋通信機に入社、以来何回転勤を繰返しただろうか?

相模工場に入社後↓保原工場建設立上(1



2009年2/25~3/11 ヒマラヤトレッキング ネパールBhujungにて

・5年)↓相模↓ドイツ工場建設立上(5年)↓保原↓宮崎工場建設立上(1年)↓保原↓タイ工場(OED)事業拡大(出向3年)↓東京事務所↓小高↓保原↓インドネシア工場赤字解消(出向2年)↓相模↓退職。この間国内だけでなくヨーロッパ10数回、北米7・8回、東南アジア7・8回、南米等々3・4ヶ月の長期を含め、出張でアチコチ飛び回った。

会社では多くの良き理解者に恵まれ、転勤赴任を除き出張のほとんどは自ら企画し、許可を得て出かけて行つたと記憶している。一度保原の経理責任者に「保原工場の出張費の9割を矢崎さん1人が使っている」言われた事があり、「それだけ仕事しているってことじゃない?」と返した記憶がある。そんなわけで、日本のみならず数多くの国々の人達と交流する機会を得て、様々な貴重な実体験(その地の彩や匂いを

含めた体験)をするこ

とが出来た。

そのおかげで、世の中にはこんなにも異なった文化や価値観あることを知り、その後の私に大きな影響を与えてくれた。5年間務めたドイツでの赴任を終え日本に帰国する折、保原にするか相模にするか問われた。赴任時は2人だったが帰国時は4人になっていたこともあり、私は保原を選び、一年後には福島市に自宅を建てた。福島

の夏暑くて冬寒いという気候が、生まれ故郷山梨に似ていたからかもしれない。とはいえ、その後も前述の通り出向・出張を重ね、自宅

で過ごせたのは大げさだが半分程度だったかな。振り返ってみると、随分会社にくまに使われたもんだと思う反面、

会社のお金でこれ程の得難い幅広い実体験をさせてもらえた私は幸せ者だと思っている。

なおこれはAI作成文書ではありません。念のため!!